
凶暴な男子と親しくなった話

源雪風

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】

凶暴な男子と親しくなった話

【コード】

N5030K

【作者名】

源雪風

【あらすじ】

隣の席になった凶暴な男子との思い出。

小学校の時、席替えて凶暴な男子の隣の席になってしまった。最初は色々嫌なことがあった。

しかし、消しゴムをプレゼントしてから仲良くなった。

給食の時間にそいつは色々な話をした。

親に朝食を作ってもらえず、水だけ飲んで登校すること。

トイレにハムスターを流したこと。

エアガンで二階から人を襲撃したことなどなど。

かわいそうだと思ったが、どうしようもなかった。

ある日、パソコンの授業があった。

私は、そいつのおすすめの動画、北斗の拳風どらもんを見ていた。すると先生が、悪事に気付いて、いましめとして全ての生徒の画面を、その動画に切り替えた。

その日から私のあだ名は北斗になった。

強そうだし、カッコいいし、良いあだ名がもらえてよかったと思った。

凶暴な男子は、北斗の拳とはだしのゲンが好きだった。

そいつとよく北斗の拳の話をした。

クラスのヤツの名前を勝手に使って、空想の世界で戦わせたりもした。

楽しかった。

中学でもおなし学校だった。

でも、凶暴な男子は不登校になってしまった。

もっと二人で下らない話があったのにな。

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になるうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連に横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能^{たんのう}してください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n5030k/>

凶暴な男子と親しくなった話

2010年10月16日16時09分発行